

条件付きで推奨される化学療法レジメン

胃癌治療ガイドライン 第5版

1次化学療法

HER2 (-) の場合

- 5-FU + CDDP
- 5-FU /I-LV
- 5-FU /I-LV + PTX
- S1
- S1+DTX

HER2 (+) の場合

- 5-FU + CDDP + T-mab
- Cape + OHP + T-mab
- S1 + OHP + T-mab

2次化学療法

HER2 (-) の場合

- DTX
- IRI
- nab-PTX毎週投与方法
- nab-PTX + RAM
- PTX毎週投与方法
- RAM

HER2 (+) の場合

- 一次治療でT-mabの使用歴がない場合には上記化学療法との併用を考慮可能である（CQ17を参照）。
- 術後補助化学療法中及び早期再発例については術後補助化学療法CQ24を参照。

3次化学療法

- 可能であれば、フッ化ピリミジン系薬剤、プラチナ系薬剤、タキサン系薬剤、イリノテカン、ラムシルマブ、ニボルマブの6剤を使い切る治療戦略を考慮する。
- ただし、いずれの薬剤も前治療でぞ増悪した後（beyondPD）に同じ薬剤の使用を支持するエビデンスはなく、推奨されない